は47件。1年前にはMV22オスプレイが名護市安部の海岸に不時着し、機体が大破、米軍2人が負傷した。復帰前の1959年には石川市（現在のうるま市）の宮森小学校に米軍戦闘機が墜落し、児童11人を含む18人が死亡、210人の重軽傷者を出した。今年に入っても、10月11日に東村高江に飛行中のCH53Eヘリが出火し、民間牧草地に着陸炎上する事故が発生している。

これまで、事件事故が起こるたびに安全対策の徹底を求めてきた。もうこれ以上、県民の命と安全安全、財産が脅かされることがないよう強く抗議するとともに、左記の項目について強く要求する。

1 普天間基地所属全機の安全性が確保されるまで飛行を停止し、原因の究明と再発防止を図ること

2 危険性除去のため普天間基地の早期閉鎖と撤去をすること

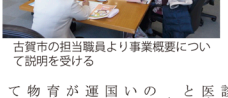
3 日米地位協定を抜本的に見直すこと

○提出先
内閣総理大臣　外5名
米国駐日大使　外3名

（結果）全会一致で可決

平成29年度 行政視察報告

経済民生委員会


古賀市の担当職員より事業概要について説明を受ける

経済民生委員会（大石行英委員長）は、11月13日から4日間の日程で福岡県古賀市、広島県呉市、岡山県倉敷市で行政視察を行いました。

古賀市においては、高齢者外出促進事業について視察を行いました。本事業は60歳以上の高齢者が「おでかけハンドブック」を持って市主催のイベントや地域行事に参加することでポイントを貯めて健康グッズや特産品が当たる抽選に応募できるもので、高齢者の外出促進や居場所作りの他、地域での見守りにも役立っているとのことでした。

次に、呉市では国保事業の医療費適正化の取り組みとしてレセプトデータ化について説明を受けました。ジェネリック医薬品の利用促進の図れたことに加え、重複患者、頻回受診者、生活習慣病放置者等のリストを一覧にして、訪問指導を行うことで適正受診に導き、重症化を予防し、医療費の削減に繋がっているとのことでした。

倉敷市の自然史博物館の運営状況について調査を行いました。八重山においても国立の自然史博物館誘致の機運が高まっている中、観光客が足を運ぶ施設であり社会教育施設となるような自然史博物館について、今後も調査してまいりたいと思います。

倉敷市自然史博物館内での説明を受ける様子

平成29年 議会開催状況

平成29年における市議会（本会議）は、市条例等において年4回招集と定められている定例会が4回及び定例会の他に必要な場合に招集される臨時会が4回の計8回招集されており、会期日数は78日で、そのうち本会議が開かれた会議日数は34日となっています。

一般質問については、17日間の日程で延べ74人（定例会平均19人）の議員が登壇し、本市の課題について議論が交わされました。

傍聴者数は190人で、昨年より32人減となっております。市民に身近な問題から本市の重要施策について議論される一般質問に傍聴者が集中する傾向にあります。

本会議の傍聴を希望される方は、市役所3階にある議会事務局にて、住所・氏名・年齢をご記入の上、傍聴券を受け取り入場してください。

平成29年 議会（本会議）開催状況

招集回	定例会臨時会区分	会期	期間日数	議会日数	一般質問日数	一般質問者数	傍聴者数
第1回	臨時会	2月 1日～2月2日	2	2	—	—	11
第2回	定例会	2月27日～3月17日	19	7	4	18	29
第3回	臨時会	4月24日～ 4月25日	2	2	—	—	2
第4回	定例会	6月12日～ 6月26日	15	6	4	19	52
第5回	臨時会	8月14日～ 8月15日	2	2	—	—	0
第6回	定例会	8月31日～ 9月21日	22	7	4	19	41
第7回	臨時会	10月18日	1	1	—	—	3
第8回	定例会	12月 4日～12月18日	15	7	5	18	52
定例会：4回		定例会集計	71	27	17	74	174
臨時会：4回		臨時会集計	7	7	—	—	16
		合計	78	34	17	74	190